

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: 抽出試薬（鮮度測定器用抽出試薬キット）
会社名	: セントラル科学株式会社
住所	: 〒112-0001 東京都文京区白山 5-1-3 東京富山会館ビル
担当部門	: 品質保証部
電話番号	: (03) 3812-9186
FAX 番号	: (03) 3814-7538

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名	: 下記の化合物を含有する水溶液
成分及び含有量	: トリクロロ酢酸 40%
化学特性（化学式）	: CCl_3COOH
官報公示整理番号 （化審法・安衛法）	: 2-1188
CAS No.	: 76-03-9
危険有害成分	: トリクロロ酢酸

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	: 人体に対する腐食性がある。
有害性	: 皮膚、目、粘膜などを強く刺激し、炎症を起こすことがある。目に入ると失明の恐れがある。鼻、喉、気管を刺激することがある。
物理的及び化学的危険性	: 不燃性である。アルカリ性物質と接触すると反応する。
分類の名称	: 急性毒性物質、腐食性物質

4. 応急処置

吸入した場合	: 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合	: 汚染した衣服や靴等を脱がせる。直ちに多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合	: 直ちに多量の水で 15 分以上洗い流す。医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに水または卵白を混ぜた牛乳を飲ませ、医師の手当を受ける。水で口の中をよく洗浄する。

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は燃焼しない。 水噴霧、泡、粉末消火剤、二酸化炭素
特定の消火方法	: 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合は周辺に散水して冷却する。
消火を行う者の保護	: 呼吸保護具及び保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際は適切な保護具を着用する。飛散したものなどが皮膚に付着したりしないようにする。風上から作業する。関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 環境に対する注意事項 : 濃厚な廃液が河川などへ排出されないようにする。
- 除去方法 : 大き目のビーかに回収し、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウムなどのアルカリで pH を 6~9 に調整する。多量の水とともに下水へ洗い流す。汚染した箇所は多量の水で洗浄する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 : 皮膚に付いたり、試薬ミスト・ダストを吸入しないようにする。使用の際は換気を行う。使用後は手を洗浄する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 密栓をして保管する。
8. 暴露防止及び保護措置
- 許容濃度 : TLV ; 1ppm (トリクロロ酢酸として)
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 適切な換気を行う。
- 手の保護具 : 耐食性のある保護手袋
- 眼の保護具 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 白衣
9. 物理的及び化学的性質
- 形状 : 液体
- 色 : 無色透明
- 臭い : 特異臭
- pH : 強酸性
- 沸点 : データなし
- 融点 : データなし
- 引火点 : データなし
- 発火点 : データなし
- 爆発限界 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 比重 : データなし
- 溶解性
- 溶媒に対する溶解性 : 水 ; 自由に混合
10. 安定性及び反応性
- 安定性 : 通常 conditions で安定
- 反応性 : アルカリ性物質と反応する。
- 避けるべき条件 : 日光、熱、アルカリ性物質
- 避けるべき材料 : アルミニウム、亜鉛、銅などの金属
- 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、塩素、塩化水素

11. 有害性情報

- 急性毒性 : (トリクロロ酢酸として) マウス 腹腔内注射 LD₅₀=500mg/kg
- 局所効果
- 刺激性 (皮膚、眼) : 皮膚、目などを激しく刺激し、炎症を起こす。
(トリクロロ酢酸として) ウサギ 皮膚 210 μ g Mild; ウサギ 眼 3500 μ g/5S SEVERE
- 変異原性 : (トリクロロ酢酸として) 微生物 サルモネラ菌 (+9) 陽性; 染色体異常 ハムスター (生体外) 陽性
- 生殖毒性 : データなし
- 発がん性 : IARC ; グループ 3 (トリクロロ酢酸)
- 1 2. 環境影響情報
- 残留性/分解性 : (トリクロロ酢酸として) 0-46% (by BOD)
- 生態毒性
- 魚毒性 : (トリクロロ酢酸として) ヒメダカ LC_{50/48H} 227mg/L; ヒメダカ LC_{50/48H} >277mg/L
- 1 3. 廃棄上の注意
- 残余廃棄物 : 多量の水で希釈し、アルカリ水溶液で pH を調整する。多量の水とともに下水へ洗い流す。
- 容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。
- 1 4. 輸送上の注意
- 国連分類 : クラス 3 (腐食性物質) 等級 II
- 国連番号 : 1839 (トリクロロ酢酸)
- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。
- 1 5. 適用法令
- 化学物質管理促進法 : 非該当
- トリクロロ酢酸 : 毒・劇物取締法 第 2 条別表第 2 劇物
危規則 第 3 条危険物告示別表第 3 腐食性物質
航空法 施行規則第 194 条危険物告示別表第 11 腐食性物質
港則法 施行規則第 12 条危険物 (腐食性物質)
- 1 6. その他の情報
- 引用文献 : コンパクト版化学物質安全性データブック
化学物質安全情報研究会編, (株)オーム社
13901 の化学商品, 化学工業日報社

この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分注意してください。また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。